

記者発表資料

放置車両の移動及び衛星通信車による情報連絡訓練を行います

国土交通省千葉国道事務所では、災害発生時に迅速かつ効率的に災害復旧を行うため、関係自治体へ職員を派遣し情報提供・収集を行い、復旧のために必要となる資材、機械及び作業員の割り当て等の調整を実施しております。

今回、千葉県県土整備部震災訓練に参加し、災害対策基本法の改定に伴う、放置車両を移動する道路啓開訓練及び想定被災箇所からリアルタイム画像を千葉県庁へ送信し、関係自治体と連携し災害復旧を行うための訓練を実施します。

実施日時：平成27年9月1日(火) 10時30分～11時10分

実施場所：香取市民体育館(被災想定箇所：画像送信)、千葉県庁(画像受信)

実施内容：①車両移動器具を使用した、放置車両を移動する訓練



道路啓開時には、レッカー車や左の写真の車両移動器具を使用し、車両を移動します。
(千葉国道事務所で開催した車両移動訓練の状況)

②車載及び可搬の衛星通信設備により、リアルタイム画像を千葉県庁に送信し、情報共有を行う災害時を想定した訓練



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311 (代表)

副所長 宇都 優二 防災情報課長 関 等

訓練場所

場所：香取市民体育館

住所：千葉県香取市佐原イ211



道路啓開とは

人命救助のための緊急車両の移動や被災箇所の早期復旧を行うための資材を安全確実かつ速やかに輸送を行うために、発災後48時間以内に道路被災状況の確認、放置車両の移動、被災箇所の応急復旧を行い緊急輸送路を確保する作業が道路啓開です。

その他の主な災害対策用機器

国土交通省千葉国道事務所では、災害復旧を行うため今回訓練で使用する衛星通信設備の他、各種災害対策用機器及び対策車両を配置しております。

配備している主な災害対策用機器を紹介します。



対策本部車 1台



照明車 1台



待機支援車 1台